

### 紅葉ヶ丘支部の紹介

昭和56年頃、柏台生協の2階を借りてダンベルや健康についての班会を開催し、お話をしながら親交を深め、紅葉ヶ丘支部の発足となりました。

活動は、月1回定期的に健康班会を開催し（8月と12月は休み）7月と1月に食事会、フルーツ等の楽器演奏を楽しむ会、お花見会、草木染等の楽しい企画や、健康チェック、健康体操、骨密度測定、みそ汁の塩分チェックと高齢者の食事について、熱中症予防の話、転倒予防の話と実技、サプリメントの話等健康に関する内容をみどり病院の管理栄養士さん、看護師さん、薬剤師さん、理学療法士さん、放射線技師さん等の協力を得て開催してきました。

みどり病院の健康まつりには、炊き込みご飯やうどん等を販売し、楽しみながら参加してきました。

コロナが始まってからは公民館等の閉鎖や感染防止の為、支部活動はお休みしていましたが、「健康とくらし」の折り込みや封筒入れと、地域の手配りはコロナ禍でも継続して行ってきました。現在、150部



2年ぶりの健康班会の様子

を10人で配っています。2021年11月より、感染対策を徹底した上で、約2年ぶりの班会を再開しました。

（文責 武藤さち子）

### 北山・東山支部の紹介

みどり病院は、住所が北山1丁目、所属自治会が東山です。私たちの支部は、まさに、みどり病院の地元支部であり、有難味と共に誇りと責任も感じています。

どうゆうわけか、支部結成は2010年4月（14番目）で出遅れての出発でした。

（ただし、「個人宅での健康班会」や、「おしゃべりランチ会」（毎週木曜日・環境とまちづくりを考える会主催）などで健康班会は（月1回）は開かれていた。

支部結成以後の主な行事・活動（年間計画）は次の通りです。

●4月総会（40人程度が参加）と「講演：お楽しみ…そして弁当」

●春のバス旅行（いつもほぼ満席の人気行事）（上高地散策②回、濃尾地震の関係地巡り、日本音楽村、国友鉄砲村・旧豊郷小学校、名古屋城本丸御殿、苗木城とチヨリ村など）

●新春の集い（レクリエーション・すき焼き大会↓お出かけランチ…）

●健康講座（ささゆり交流ホールで、健康測定・骨密度測定・講演など）

会員数：280世帯 役員8名 2010年設立

コロナ禍で、この2年、活動ができませんでした。再開を待つ声が多く寄せられています。今年こそは、コロナが落ち着き活動ができる事を願っています。

（支部長 市川武彦）



コロナ前のお楽しみ会での様子

## 9条を守ろう

武器で平和は培えない  
9条を核に前に進む  
勇気を持つとう！



### 2021ぎふ平和のつどい

藍川地域九条の会 大塚 研二

11月3日、日本国憲法公布75周年記念（2021ぎふ平和のつどい）が開かれました。ピアノの崔善愛（チェンエ）さんと「報道特集」キャスターの金平茂紀さんを迎えた2年ぶりの開催は、750人の参加者の気持ちを奮い立たせ、「武器で平和は培えない」（児童文学作家の平方浩介実行委員長）「人権を尊重して生きていける社会にするための核は9条にある」（元岐阜大学教授の吉田千秋副実行委員長）と、前に進む勇気を与えてくれる会になりました。

### 観客民主主義ではない主権者教育を語る金平茂紀さん

金平さんは、総選挙の結果に触れながら、メディアの役割の劣化の要因と野党共闘を「批判」する勢力の狙いを明らかにし、「くらしの中にこそ政治がある」「国民主権の意味」「主権者は観客ではない」ことを明瞭にする主権者教育の大切さを主張しました。

### 心を揺さぶる崔善愛（チェンエ）さんのピアノとトーク

「革命のピアノ」と呼ぶショパンの曲を「烈火のごとく」（ショパンは作曲した「革命のエチュード」の楽譜の冒頭に「火のようにたぎるような激しさをもって、この曲を弾いてほしい」という指示を書いています。）演奏し、曲の合間に、「ポーランドの歴史を知らなければショパンの音楽は理解できない、音楽は思想であり、音楽のなかに彼の心からの声が注ぎこまれている」と語る崔善愛さんに心を揺さぶられました。

さらに、「憲法9条はもついているだけではダメ。9条は楽器と同じ、使わないと音が出ない。憲法9条の素晴らしさを世界に広げていこう。」

## 「困りごとアンケート調査」の中間報告

岐阜健康友の会と医療法人岐阜勤労者医療協会とが共同して、いのちと暮らしを守る「困りごとアンケート」調査に取り組んでいます。10月の1か月間に友の会役員・会員と職員とで、みどり病院周辺1万世帯と華陽診療所とこがねだ診療所周辺各1千世帯、合計1万2千世帯にアンケート用紙を手配りしました。その結果、返信封筒とQRコードから返信があり11月24日現在、631名から回答（返信率5.3%）が寄せられました。

回答は、20才代〜90才代の方からあり60才以上48.0名76%、世帯人数では1人または2人が39.3名62%です。「コロナ禍でストレスが増えた」22.2名35%、「足腰が弱った」19.4名31%、「収入が減って生活が厳しい」14.5名23%、「病院へ行くことが困難」11.6名18%。その理由の多い順は「感染が不安」「2人で行く体力がない」「支払いが不安」「交通手段がない」です。また、「困ったことを相談できる人がいない」と答えた方12.3名19%という集

### 岐阜健康友の会の公式LINEを開設しました

#### 登録・操作方法

スマホをお持ちの方は、QRコードで登録ができます。登録すると、LINEのメールで情報が送られてきますので、メールを開いて観覧するだけです。



#### 予定している情報発信内容

- ◎友の会の活動紹介
  - ◎健康とくらし
  - ◎新型コロナについて（感染対策や新しい情報）
  - ◎各事業所（みどり病院・すこやか診療所・華陽診療所・こがねだ診療所・関連の介護施設等）からの情報
  - ◎災害や震災があった時の各地域の情報やみどり病院の避難状況について等
  - ◎求人募集
- 様々な情報を1週間に1〜3回程度送ります。



是非ご登録をお願いします

（組織部課長 早川國弘）